



四国中央自動車学校 SDGs宣言

当社は、地域の交通安全センターとして、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2023年8月4日
東予交通株式会社
代表取締役 桂 高司



重点項目(ターゲット2030)

地域交通の安心安全への貢献

指定自動車教習所として、「人にやさしい思いやりのあるドライバー」づくりを目標に、懇切丁寧な教習に努めます。交通マナーの向上など安全運転教育に注力し、地域交通の安心安全に貢献します。

【主な取り組み】

高齢者・ペーパードライバー・運行管理者指導講習、運転者適性診断、アンケート実施による指導員教育、災害時の車両燃料提供、交通安全教室の開催



働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりが個性や能力を発揮し、活躍できる職場づくりに努めます。健康経営の実践やDX等の活用による従業員負担の軽減などに取り組み、従業員の働きやすさの向上を目指します。

【主な取り組み】

年齢・性別・国籍などによる差別の禁止、メンタルヘルスの実施、オンライン教習導入による負担軽減、受動喫煙対策、高齢者の再雇用制度、資格取得支援



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題のひとつとして認識し、従業員とともに環境意識を高めます。省エネ・省資源・リサイクルなど身近にできる取り組みから開始し、環境負荷の低減に貢献します。

【主な取り組み】

ごみの分別徹底、リサイクルの推進、空調の温度管理の徹底、照明のこまめな消灯及びLED化



ガバナンスの強化

コンプライアンスを徹底するとともに、高い倫理観を持って健全な企業経営に努めます。今後もガバナンスの強化に取り組み、ステークホルダーの皆さまに信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

法令改正への対応などによるコンプライアンスの徹底、個人情報取扱いの遵守、ステークホルダーとの対話、リスクへの対策検討



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。